



瀬戸小だより

ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

mail:y3setoga@edu.city.yokohama.jp <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/setogaya/>

学校だより 1月号
令和3年1月6日
横浜市立瀬戸ヶ谷小学校
校長 松永 淳子
TEL 713-8336 FAX 713-9749

瀬戸ヶ谷小学校

検索

新年を迎え

校長 松永 淳子

穏やかな日和となった元旦、皆様どのように新年を迎えられましたか。

令和2年は、新型コロナウイルス、新生活様式など今までに類を見ない一年となりました。冬休みまで後一週間となる頃より第3波の勢いが増し、毎日感染者の数を見るたび、子どもたちが元気に登校できますよう心の中で願わずにはいられませんでした。お陰様で、子どもたちへの日々の健康観察の継続や感染防止に向けたマスクの着用などすっかり定着し、無事に冬休みを迎えることが出来ました。保護者の皆様の子どもたちへの声掛けや見守りのおかげであり、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。しかし、新年が始まったばかりですが緊急事態宣言が発令されようとしています。今回は学校の一斉休校は要請しないと報道されております。感染が収束するまで油断せず、ここまでやってきた感染防止策を徹底し、手洗い、うがいなど一人ひとりが気を付け、一日一日を元気に過ごしていけるよう努めていきたいと思っております。

さて、令和3年がスタートいたしました。朝、正門や青門のところで子どもたちが登校するのを迎えるのですが、今年も「おはようございます。」のあいさつと共に子どもたちが登校してきました。子どもたちの顔を見ると元気をもらいます。これは、毎朝子どもたちを迎えてくださる「守る会」の皆様も同じようなことをおっしゃっていました。守る会の皆様は、暑い夏も寒い冬も毎朝、信号機がない横断歩道のところで、子どもたちを交通事故から守ってくださっています。このように、子どもたちが地域の皆様から大切にされる環境にあることをありがたく思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。登校すると学校での学習がスタートします。小さな体に大きなランドセルを背負って登校していた1年生も数か月後には2年生となります。学校生活にもすっかり慣れ、教室で元気に過ごしています。2年生はかけ算九九を張り切って暗唱しています。廊下で出会うと頑張っているようになった九九を「聞いて、聞いて。」と言って披露してくれます。3・4年生や5・6年生は体育の時間に「ソイヤッ」や「ソーラン節」を教え合っていました。もちろんマスクを着けソーシャルディスタンスをとってです。活動を通して、お互いに相手のことを考え行動できるようになっています。学校の中は、温かい時間が流れています。今まで通りに過ごせないことへ「我慢」や「ストレス」を感じることもたくさんあると思いますが、それぞれがそれぞれに工夫して過ごす力が育っています。同じ時間を同じ場所で過ごす仲間がいるということは、一人ひとりの子どもたちに社会性や思いやりなど多くのことを学ぶ力を与えてくれます。このような時間を大切にしていきたいと考えております。

今年は、どのような一年になっていくのでしょうか。6年生は中学校生活に向けて、1年生から5年生は次の学年に向けてまとめを行う大切な三か月となります。子どもたちの明るい声が響き渡る瀬戸ヶ谷小学校であるよう、教職員一同力を合わせ子どもたちへの支援をしていきます。本年も保護者や地域の皆様のご理解、ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。